記者発表資料

平成２１年７月２７日
山形河川国道事務所
寒河江国道維持出張所

JOCジュニアオリンピックカップ開催期間中 国道１１２号の交通規制を解除します

～規制に伴う待ち時間を無くし円滑な大会運営に協力します～

『ＪＯＣジュニアオリンピックカップ　平成２１年度全国中学生カヌー大会』が、７月３１日から８月２日までの３日間にわたり国道１１２号沿線の月山湖カヌー競技場（寒河江ダム・まねきの丘））にて開催されます。

国土交通省山形河川国道事務所と酒田河川国道事務所では、大会の円滑な運営に協力するため、会場へのアクセス道路である国道１１２号のうち西川インターチェンジ入口から湯殿山インターチェンジまでの約３７km間について、大会期間中の工事に伴う交通規制を解除することにしたのでお知らせします。

これにより規制による到着時間の遅れや停止待ちのイライラが解消され、ゆとりを持って会場へ向かうことが出来るようになります。

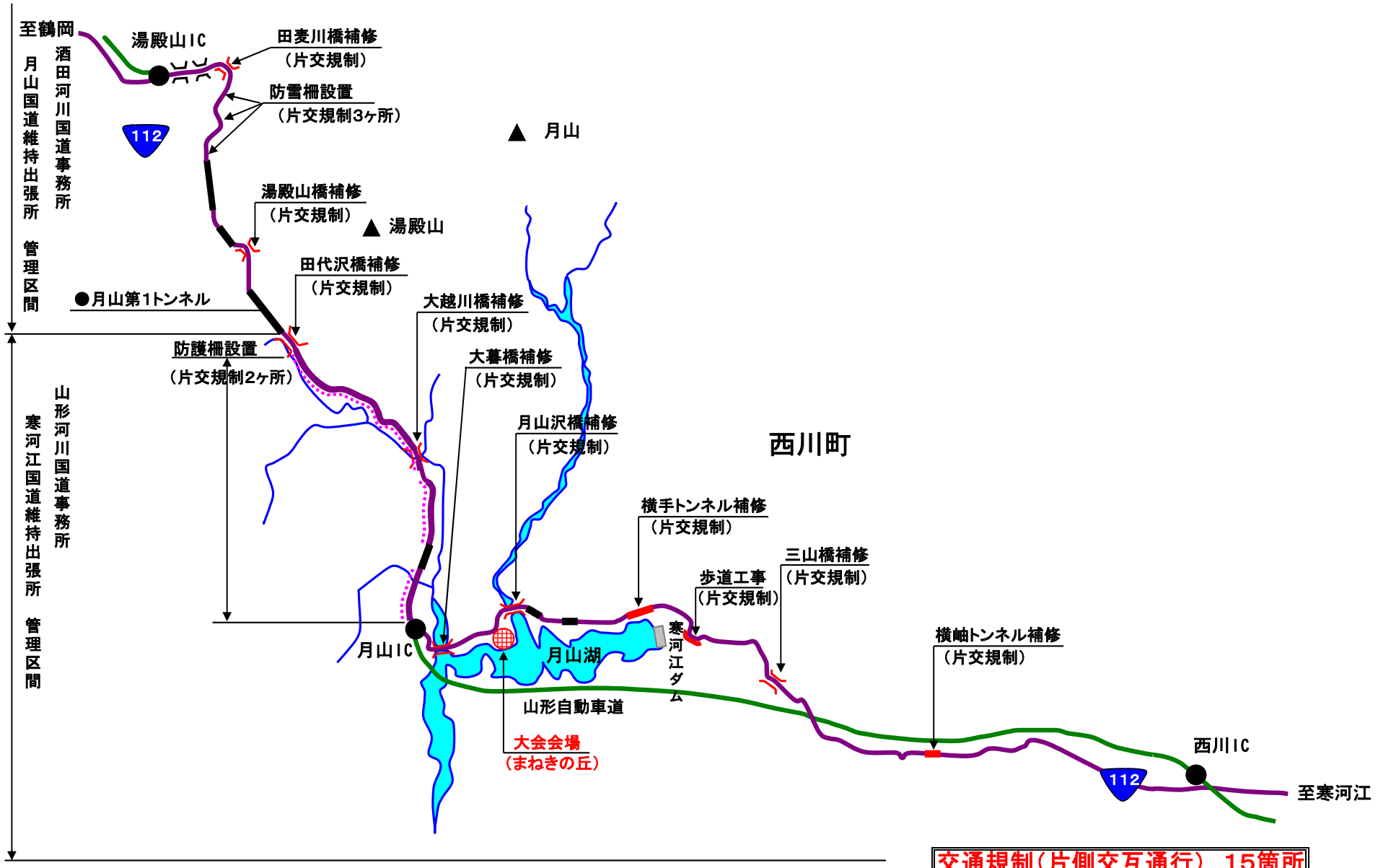
○実施時期　ＪＯＣジュニアオリンピック開催期間中
平成２１年７月３１日（金）から８月２日（日）まで

○実施区間　国道112号西川インター入口～湯殿山インター間

○実施内容　工事に伴う交通規制を全て解除します
（不慮の災害や事故等が発生した場合は、やむを得ず規制することがありますのでご留意ください）

〈発表記者会：山形県政記者クラブ〉

〈問い合わせ先〉
国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
寒河江国道維持出張所長　遠藤（えんどう）　雅司（まさし）（電話0237-84-3687）
技術係長　一ノ坪（いちのつぼ）　忍（しのぶ）



交通規制（片側交互通行） 15箇所

※「片交規制」とは片側交互通行による交通規制です

補足資料

１．工事の経緯

国道１１２号には建設後３０年程経過した道路施設が多数あり、老朽化が進んでいます。安全安心な交通確保のためには補修補強等の対策が急務となっており、現在トンネル、橋梁、防護柵等の工事を盛んに行っています。工事にあたり道路上の作業スペースが狭隘のため、やむを得ず片側交互通行による交通規制を行い作業を実施しています。

今回解除する交通規制は、西川インター入り口から湯殿山インターまでの約３７ｋｍ間で１５箇所となっています。

２．片側交互通行とは

二車線道路（片側一車線）で工事する際、作業スペースを確保するために行う交通規制で、片側一車線を作業スペースとして使用し、残る一車線で上下線交互に通行していただくものです。片方が通行している間はもう一方は停車待機する必要があり、待ち時間はおよそ３分程度となっています。

３．この大会について

ＪＯＣジュニアオリンピックカップは、日本オリンピック委員会後援による、小中学生中心のスポーツ大会の総称です。未来のオリンピック選手育成を目的として、１９９２年よりＪＯＣ加盟競技それぞれ各連盟主催により行われています。

今大会は北は青森県から南は九州長崎県までの代表４２校、約３００名の選手の参加によって競われます。参加される生徒や応援する保護者の方々にとっては、中学競技活動の総括としての重要な大会となっています。